

2019年度の研究成果をプレスリリース

核融合科学研究所では、核融合エネルギーの実現を目指して三つの研究プロジェクト～大型ヘリカル装置(LHD)計画、数値実験炉研究、核融合工学研究～を推進しています。これらの研究プロジェクトで得られた2019年度の主な研究成果に関して、4月17日にプレスリリースを行いました。

LHD計画プロジェクトの成果は「電子温度1億5,000万度イオン温度8,000万度のプラズマを実現」、数値実験炉研究プロジェクトの成果は「経済的核融合炉を実現するプラズマの高精度予測が可能に」です。これらの詳細は次号の研究最前線でご紹介する予定です。核融合工学研究プロジェクトの成果は「核融合炉のダイエットに成功」で、詳細は本号の研究最前線「トポロジー最適化によるヘリカル型核融合炉のコイル支持構造設計」をご覧ください。

2020年度総研大新入生の紹介

この春、国立大学法人 総合研究大学院大学(総研大) 物理科学研究科核融合科学専攻に5名(5年一貫制4名、3年次編入1名)の方が入学されました。連携大学院生も含めると14名の大学院新入生が核融合科学研究所で研究に励みます。また、この3月に4名(総研大生1名、連携大学院生3名)の方が博士号を取得し修了されました。新天地での活躍を期待しています。

2020年度総研大夏の体験入学のご案内

国立大学法人 総合研究大学院大学(総研大) 物理科学研究科核融合科学専攻では、大学院への進学を検討されている方々にプラズマ工学及び核融合工学に関連した最先端の研究を体験していただくことを目的として、2020年8月24日から28日にかけて夏の体験入学を開催します。核融合プラズマに関わる実験研究、核融合工学研究、プラズマ理論・シミュレーション研究等、約10課題の幅広い分野から興味のある課題を選択し、教員や総研大在学生の指導に沿って、少人数グループによる5日間の合宿形式で、核融合研究の最前線を体験していただきます。



榊原副専攻長による特別講義の様子



ポスター発表の様子



夏の体験入学ポスター

新型コロナウイルス感染症対策として中止や内容が変更になる可能性があります。最新情報は、核融合科学専攻ホームページ (<https://soken.nifs.ac.jp/>) をご確認ください。



大学共同利用機関法人 自然科学研究機構

核融合科学研究所 発行

NIFS NEWS

No.253

2020年4,5月号

〒509-5292 岐阜県土岐市下石町322-6
TEL : 0572-58-2222(代) FAX : 0572-58-2601
URL : <https://www.nifs.ac.jp/>
E-mail : nifs-news@nifs.ac.jp

※過去のニュースはホームページにてご覧いただけます。

複写される
方へ

本紙に掲載された著作物を複写したい方は(社)日本複写権センターと包括複写特許契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F
TEL:03-3475-5618 FAX:03-3475-5619 E-mail:info@jaacc.jp 著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本研究所へご連絡ください。